

下院歳出委員会、2012年度統合版歳出法案を承認（11月14日）

下院歳出委員会（House Appropriations Committee）は、農務省、商業司法科学関連省庁、運輸省及び住宅・都市開発省の2012年度予算を含む、2012年度統合版歳出法案（通称「ミニバス（Minibus）」）を承認した。同歳出法案には、2011年12月16日まで有効となる継続予算決議（Continuing Resolution：CR）も含まれている。同委員会が発表したサマリーによると、農務省には総額1,366億ドル、商業司法科学関連省庁には総額527億ドル、運輸省及び住宅・都市開発省には総額556億ドルが割り当てられている。なお、同法案は17日に連邦議会上院及び下院を通過し、18日にオバマ大統領が署名を行い成立した。

House Appropriations Committee, Summary: Fiscal Year 2012 Appropriations “Mini-Bus”  
Agriculture, Commerce/Justice/Science, Transportation/Housing and Urban Development,  
and Continuing Resolution

[http://appropriations.house.gov/UploadedFiles/11.14.11\\_Minibus\\_-\\_Detailed\\_Summary.pdf](http://appropriations.house.gov/UploadedFiles/11.14.11_Minibus_-_Detailed_Summary.pdf)